

事業番号	008
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	職員福利厚生事業					担当部	市長公室																									
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	人事課																									
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	給与厚生係																								
	総合計画 分野別計画	主目的	7 行政経営		33 行政運営		2 効率的な組織運営を行う																										
		副目的																															
	予算区分	款	2		項	1		目	5		大	4		中	1																		
	根拠法令・個別計画	地方公務員法、小牧市職員安全衛生管理規程																															
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	労働災害の防止及び健康管理の推進並びに福利厚生事業の実施を通して、職員が職務に精励できる職場環境を構築する。																															
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 労働安全衛生管理活動(安全衛生委員会の開催、職場巡視) 職員健康診断業務(メンタルヘルス対策含む) 職員互助会への負担金支出 机、椅子等購入業務 <p>◆24年度直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>職員健康診断手数料</td><td>11,544千円</td></tr> <tr><td>職員福利厚生費負担金</td><td>14,616千円</td></tr> <tr><td>備品購入費</td><td>448千円</td></tr> <tr><td>医薬材料費</td><td>40千円</td></tr> </table> <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>職員健康診断手数料</td><td>15,737千円</td></tr> <tr><td>職員福利厚生費負担金</td><td>15,622千円</td></tr> <tr><td>備品購入費</td><td>500千円</td></tr> <tr><td>備品修繕費</td><td>125千円</td></tr> <tr><td>医薬材料費</td><td>64千円</td></tr> </table>														職員健康診断手数料	11,544千円	職員福利厚生費負担金	14,616千円	備品購入費	448千円	医薬材料費	40千円	職員健康診断手数料	15,737千円	職員福利厚生費負担金	15,622千円	備品購入費	500千円	備品修繕費	125千円	医薬材料費	64千円
	職員健康診断手数料	11,544千円																															
職員福利厚生費負担金	14,616千円																																
備品購入費	448千円																																
医薬材料費	40千円																																
職員健康診断手数料	15,737千円																																
職員福利厚生費負担金	15,622千円																																
備品購入費	500千円																																
備品修繕費	125千円																																
医薬材料費	64千円																																
受益者負担	受益者負担は無し。																																

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	24,693	25,875	26,651	32,048	
		正職員	従事者数	人	0.40	0.40	0.40	0.40
			人件費	千円	2,132	2,132	2,132	2,132
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	26,825	28,007	28,783	34,180		
対前年比	%			104.4	102.7	118.7		
財源	一般財源	千円	26,825	28,007	28,783	34,180		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	職員健康診断受診者数		人	目標	1,083	1,026	1,047
実績				1,040	1,017	1,030	
人間ドック受診者数		人	目標	743	749	752	752
			実績	740	743	725	
			目標				
			実績				
績	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	健康診断等受診率	%	目標	100	100	100	100
実績			99	99	98		
公務災害の件数		人	目標	0	0	0	0
			実績	8	20	22	

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	健康診断等の受診率が、対前年度と比較して、ほぼ横ばいの状態となっている。公務災害の件数では、対前年度と比較して若干増加している。				
		事業実施における課題	健康診断等の受診については、未受診の理由の検証を要する。公務災害については、各々の職員の自覚が必要であるため、職員に対する有効な啓発活動を実施する必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	職員の福利厚生及び安全衛生について、雇用主の義務として法定されており、法令違反となる。				
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	健康診断や人間ドックの受診については、未受診者の把握と受診の促進を図る。メンタルヘルス対策等の安全衛生管理活動や公務災害対策等については、意識向上を図るため、グループウェアに啓発文等の掲載を行う。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
		判定理由	職員の健康管理及び快適な職場環境を維持していく必要があるため。				
26年度以降の改善案		健康診断や人間ドックの受診については、受診率を100%にするため、受診の啓発活動を行い、職員の健康に対する意識の向上を図る。また、公務災害についても、より有効な啓発活動を検討する。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。